

図書館の窓から

浜田高校図書館
R6.12.16 発行
1-8号



現在、図書館内では「図書委員のおすすめ本」、県内の高校生が選んだ「この本いいよ!」など、さまざまな展示を行っています。特別貸出期間中は、いつもより多くの本を長く借りることができます。寒い冬、暖かい部屋で読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。



1年生図書委員のおすすめ本 ①



カウンター前に展示している、「1年生図書委員のおすすめ本」から、図書委員が作成した本の帯を紹介します。

帯は実際に本につけてこそ!ぜひ実物を見にきてください。

『5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱』

(桃戸ハル/編著 usi/絵 学研プラス 2016年)



『錯視芸術図鑑 1 世界の傑作 200点』

(北川玲/訳 ブラッド・ハニーカット、テリー・スティッケルズ/[編]著 創元社 2014年)



★冬休み中の図書館利用について★

■開館日：12月26日(木)、27日(金)

8:15~17:00



※12月28日(土)~1月7日(火)は休館です。

■12月25日(水)までに借りた本の返却期限

⇒1月8日(水) 始業式!

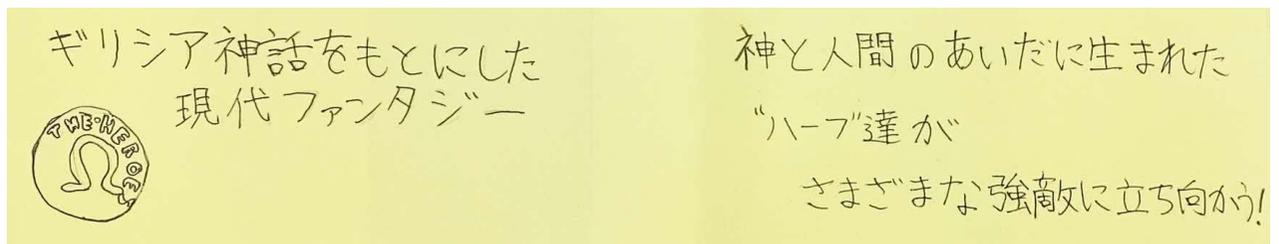
※現在、特別貸出実施中!貸出冊数は10冊までです。



1年生図書委員のおすすめ本 ②

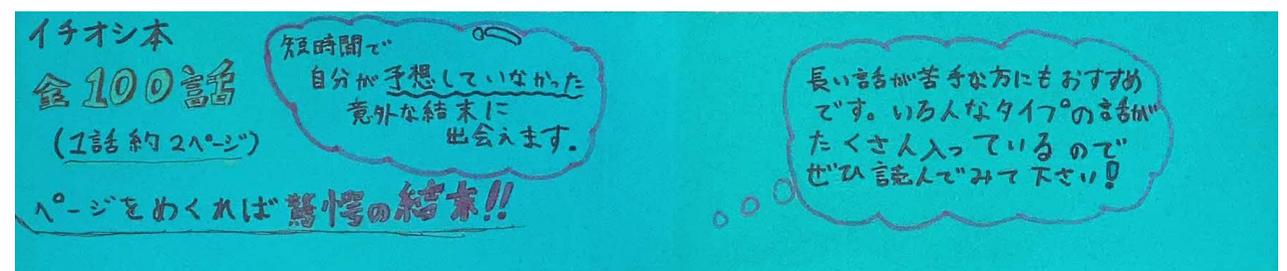
『オリンポスの神々と7人の英雄 消えた英雄』

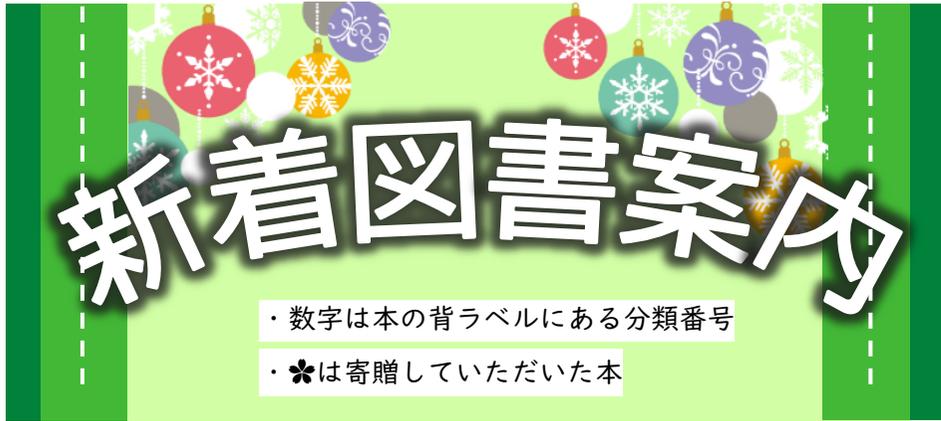
(リック・リオードン/作 金原瑞人、小林みき/訳 静山社 2018年)



『5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮』

(桃戸ハル/編著 usi/絵 学研プラス 2017年)





・数字は本の背ラベルにある分類番号

・❁は寄贈していただいた本

【進路に関する本】

041『ちくま評論選』

岩間輝生ほか/編 筑摩書房

★AI・贈与論・身体・性・災害など現代の肝要な主題を網羅。読解に役立つ脚問・手引き、別冊解答編つき。

451.2『読んでスッキリ！気象予報士試験合格テキスト』

気象予報士試験対策研究会/編著 ナツメ社

★本書では気象学と関連法令に関する一般知識、予報技術に関する専門知識に重点をおき、実技試験についても例題を解きながら解説しています。

498.1『栄養士・管理栄養士ってこんな仕事しています』

油井陽ほか/著 女子栄養大学出版部

★栄養士・管理栄養士という資格と仕事を理解するための決定版！

681.6『最新物流業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』

船井総研ロジ株式会社/著 秀和システム

★物流業界の仕組みから、法律と規制、最新のトレンド、ドライバー不足問題とその対策、ビッグカンパニーの動向まで、わかりやすく解説。



【島根に関する本】

094『島根の自然は生きている』

島根県小中学校理科教育研究会/編著

山陰中央新報社

★島根県の地形の秘密や、自然、珍しい動物・植物について学べます。

❁097.2『ハッピーボイトレ顔の体操』

千代真由美/さく、兒玉季世/え

みらいパブリッシング

★兒玉季世さんは浜田高校の卒業生です。

【情報】

007.3『ネットは社会を分断しない』

田中辰雄、浜屋敏/著 KADOKAWA

★インターネットの利用は本当に人々を分断しているのか？10万人規模の実証調査で迫る、インターネットと現代社会の実態。

007.6『Canva お悩み解決 Book』

Mikimiki web school/著 ソシム

★もっとCanvaを使いこなしたい人のために、よくある質問や知っておいてほしいテクニックを惜しみなく紹介した1冊。

【心理学】

141.7『実践仕掛学』

松村真宏/著 東洋経済新報社

★「つい、したくなる」行動のきっかけ＝そそる仕掛けの事例を45収録！

【歴史】

209『世界の歴史 1～18』

高井啓介ほか/監修 集英社

★新学習指導要領に対応した初めての世界史まんが。最新の世界情勢も取り上げられています。

211『北海道とアイヌ民族の歴史』

桑原真人、川上淳/監修、神宮寺一/漫画

講談社

★サハリンへ、千島列島へ「宝」を求めて海をわたったアイヌの人々。目からウロコ！「北海道」独自の歴史がここに。

289.1『これ1冊でわかる！鳶屋重三郎と江戸文化』

伊藤賢一/著 Gakken

★謎多き江戸のメディア王の「べらぼう」におもしろく波瀾万丈な生涯と、当時の江戸文化がこれ1冊でわかります。

【社会】

307『経済社会の学び方』

猪木武徳/著 中央公論新社

★私たちが暮らす経済社会——経済的な関係が深く染みこんだ社会とどうつき合うべきか。経済社会について学ぶためのヒントに満ちた一冊。

❁313.6『君主制とはなんだろうか』

君塚直隆/著 筑摩書房

★この世界最古の政治制度がわかると、世界史がおもしろくなる！君主の誕生から革命を経て、現代にいたるまでを一望する、かつてない君主たちの5000年史。



【法律】

324.6『同性婚法制化のためのQ&A』

「結婚の自由をすべての人に」訴訟

全国弁護士連絡会/著 岩波書店

★なぜいまの結婚制度は異性カップルしか利用できないのだろう。同性婚の法制化をめぐる様々な問いについて基礎から解説。

324.8『選択的夫婦別姓』

寺原真希子、三浦徹也/著 岩波書店

★今後の結婚における「名前」の問題、一緒に考えてみませんか？

327.6『再審制度ってなんだ？』

村山浩昭、葛野尋之/編 岩波書店

★なぜ、冤罪は起こるのか。刑事司法の専門家が冤罪の原因と法改正の必要に迫る！

【経済】

331『8コマ行動経済学』

橋本之克/著、まずりん/まんが

朝日新聞出版

★人の経済活動は、従来の経済学では矛盾が生じるが、行動経済学なら理解できる。8コママンガで簡単に行動経済学が学べる一冊。

331.0『行動経済学の処方箋』

大竹文雄/著 中央公論新社

★目の前に立ちはだかる大小の課題に、私たちが何気なく行ってしまう「非、合理的な選択に、最新の経済理論を駆使して処方箋を示す。

337.8『知っているようで知らない物価のしくみ』

斎藤太郎、木下智博/監修 池田書店

★本書では「物価とは何か」「物価が変動する要因」「物価が上がると生活はどうなるのか」など、意外と知らない物価の知識について、誰でもわかりやすいように解説します。

337.9『世界インフレの謎』

渡辺努/著 講談社

★なぜ世界は突如として物価高の波に飲み込まれたのか？元日銀マンの物価理論トップランナーである著者が、問題の核心を徹底考察する。

【社会保障・福祉】

367.2『データから読む都道府県別ジェンダー・ギャップ』

共同通信社会部ジェンダー取材班/著

岩波書店

★政治、行政、教育、経済の4分野で男女平等度を可視化。課題や強み、取材現場の声から誰もが生きやすい社会を目指す。

367.9『トランスジェンダーと性別変更』

高井ゆと里/編 岩波書店

★「性同一性障害特例法」の改正が求められている。特例法が制定された背景から、法・医学・国際人権の知見まで、エキスパートが解説。

369.2『〈弱さ〉を〈強み〉に』

天畠大輔/著 岩波書店

★四肢マヒ、視覚・嚙下障がい、発話困難である著者は独自のコミュニケーションと共に、大学、そして会社設立へ。

【教育】

370『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』

広田照幸/著 筑摩書房

★「道徳は教えられるか」「学校の勉強は仕事に役立つか」「教育は格差を解消できるか」「AI社会で教育は変わるか」——広い視点と多様な角度からとらえなおす。

372.1『教育DXと変わり始めた学校』

佐藤明彦/著 岩波書店

★デジタルツール導入に伴う学びの変革は、従来の学校を一変させている。教育ジャーナリストが変革の現在と展望を描く。

372.1『ペアレントクラシー』

志水宏吉/著 朝日新聞出版

★現代日本は「ペアレントクラシー（親の影響力が強い社会）」という言葉で形容できるほど、社会階層の固定化が進んでいる。ペアレントクラシー化に至った経緯を分析し、教育の公正の実現に求められる策は何かを提言する。

【衣食住について】

383.8『縁食論』

藤原辰史/著 ミシマ社

★ひとりぼっちで食べる「孤食」とも、強いつながりを強制されて食べる「共食」とも異なる、「あたらしい食のかたち」を、歴史学の立場から探り、描く。

【気象学】

451.2『最新天気図の読み方がよ〜くわかる本』

岩槻秀明/著 秀和システム

★本書は専門的な天気図の読み方に特化した入門書です。気象予報士試験にも出てくるような天気図の読み方もわかります。



【生物】

460『生物はなぜ死ぬのか』

小林武彦/著 講談社

★なぜ、私たちは“死ななければならない”のでしょうか？——生命の死には、重要な意味がある。

483.3『教えて！クラゲのほんと』

鶴岡市立加茂水族館/編著 緑書房

★クラゲに関するさまざまな疑問を一問一答形式で紹介。クラゲのおもしろさ、水族館スタッフたちのあふれるクラゲ愛を、楽しみながら知ることができ一冊。

【医学】

492.2『命をつなぐ、献血と骨髄バンク』

岡田晴恵/著 岩波書店

★献血協力者と骨髄バンクドナー登録者の多くが中高年齢層なら…？献血や骨髄バンクの現状を知って将来を考えよう。

【材料】

501.4『わかりやすい材料学の基礎』

菱田博俊/著 成山堂書店

★私たちの身の回りの全てのものは、何かの材料から成り立っています。本書は、その材料が何なのかをわかりやすく学ぶためのテキストです。

【建設】

510.9『建設 未来への挑戦』

建設未来研究会ほか/編 日経BP

★建設産業の最新動向が1冊で分かる、未来の建設人、必読の1冊です。

【建築】

527.1『自由な住宅の設計』

島田陽/著 エクスナレッジ

★35件の住宅について絵本のようなコンセプトスケッチのパートと、それを実現するための図面・ディテールのパートを交互に掲載しています。



【農業】

610.4『農業が温暖化を解決する！』

枝廣淳子/著 岩波書店

★温暖化のマイナスをプラスに変える「環境再生型農業」とは？世界の最新トレンドを紹介。新時代の農業のあり方をともに考える。

【畜産業】

648.2『培養肉とは何か？』

竹内昌治、日比野愛子/著 岩波書店

★期待の一方、不安もある培養肉。作製に必要な先端技術と、社会における課題をまとめた超入門書。



【マーケティング】

675『デザインの思考法図鑑』

btrax/著、ブランドン・片山・ヒル/監修 ソシム

★プロダクトやサービスの開発、ひいてはビジネスを成功に導くデザインの思考法やメソッドを理解するための一冊。

【美術】

702『美術の物語』

イラスト・H.ゴッブリッチ/著 河出書房新社

★洞窟壁画から現代美術まで美術の流れが驚くほどわかりやすい。入門書にして決定版。

721.2『近世やまと絵 50 選』

東京国立博物館/編 吉川弘文館

★著名な絵師の代表作を含め、東京国立博物館が所蔵する近世やまと絵の中から50点を精選。近世の美意識を楽しめる図録。

【日本の小説】

913.6『ナースの卯月に見えるもの』

秋谷りんこ/著 文藝春秋

★完治の望めない人々が集う長期療養型病棟に勤める看護師・卯月咲笑。ある日、意識不明の男性のベッド脇に見知らぬ女の子の姿が。それは卯月だけに見える患者の「思い残し」だった。

*913.6『凶笑面』『触身仏』『写楽・考』

『邪馬台』『天鬼越』

北森鴻、浅野里沙子/著 KADOKAWA

★民俗学×本格ミステリの原点がここに！異端の民俗学者・蓮丈那智がフィールドワークで遭遇する奇妙な事件の数々——。歴史の深淵に潜む真実が浮かび上がるとき、事件の真相が解き明かされる！

913.6『二人一組になってください』

木爾チレン/著 双葉社

★卒業式直前に始まったデスゲーム（特別授業）。あなたに本当の友達はある？青春と友情の極致を描く。

*913.6『花神 上・中・下』

司馬遼太郎/著 新潮社

★周防の村医から一転して討幕軍の総司令官となり、維新の渦中で非業の死をとげた日本近代兵制の創始者・大村益次郎の波瀾の生涯を描く。

*913.6『世に棲む日日 1～4』

司馬遼太郎/著 新潮社

★ペリー率いる黒船が浦賀沖に姿を現して以来、国内には激しい政治闘争の嵐が吹き荒れていた。この時期、長州藩にはその思想的原点に立つ松下村塾主宰・吉田松陰と、後継者たる高杉晋作がいた——。

913.6『二木先生』夏木志朋/著 ポプラ社

★誰からも馬鹿にされてしまう高校生の田井中は、人気教師二木の秘密を知り、崖っぷちの取引を持ち掛ける。



【外国文学】

*933『高慢と偏見 上・下』

オースティン/著、小尾芙佐/訳 光文社

★エリザベスと姉妹たちは、近所に越してきた青年紳士とその友人ダーシーと知り合う。ダーシーの高慢な態度にエリザベスは彼への嫌悪感を募らせるのだが……。すれ違いの恋を笑いと皮肉たっぷり描く。

*933『ロビンソン・クルーソー』

デフォー/著、唐戸信嘉/訳 光文社

★船に乗るたびに災難に見舞われるロビンソン。無人島漂着でさすがに悪運尽きたかと思えたが、試行錯誤しながらも限られた資源を活用して28年も暮らすことになる……。

*933『嵐が丘 上・下』

E.ブロンテ/著、小野寺健/訳 光文社

★ヨークシャの荒野に立つ屋敷〈嵐が丘〉。ヒースクリフは、屋敷の娘キャサリンに恋をする。しかしキャサリンは隣家の息子と結婚することに。ヒースクリフは失意のなか失踪し……。

933『賢者の贈り物』

オー・ヘンリー/著、千葉茂樹/訳、ヨシタケシンスケ/絵 理論社

★おかしくもものがなくもある庶民の日常生活を描いた、オー・ヘンリーの短編集。

*933『緋文字』

ホーソーン/著、小川高義/訳 光文社

★幼子をかき抱き刑台に立った女の胸には刺繍された「A」の文字。各々の罪を抱えた三つの魂が交わるとき緋文字の秘密が明らかに！

*943『若きウェルテルの悩み』

ゲーテ/著、酒寄進一/訳 光文社

★故郷を離れたウェルテルが恋をしたのは婚約者のいるロッテ。彼女と同じ時間をすごすなかで愛情とともに深まる絶望。ウェルテルの繊細な心の行き着く先は……。

【参考図書】 ※館内閲覧のみ

031『現代用語の基礎知識 2025』

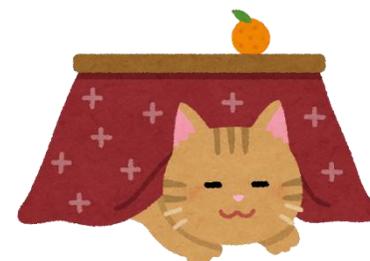
自由国民社/編集 自由国民社

★「2024年の言葉と世相を記録」する年鑑。言葉を知り、考えるための現代用語。

304『文藝春秋オピニオン 2025年の論点 100』

文藝春秋

★複雑化する世界と未来を先読みする1冊。いま知っておくべき論点を1テーマにつき見開きで専門家がコンパクトに解説。



※ シリーズ続編入りました ※

726.1『税金で買った本 13』

ずいの/原作、系山岡/漫画 講談社

★小学生ぶりに訪れた図書館でアルバイトすることになったヤンキー・石平くん。ひよんなことから面白い本を紹介しあう「ビブリオバトル」に参加することに！

913.6『赤ずきん、アラビアンナイトで死体と出会う。』

青柳碧人/著 双葉社

★事件の最後に「あなたの犯罪計画は、どうしてそんなに杜撰なの？」の決めセリフが炸裂する「赤ずきんシリーズ」の第3弾！

913.6『ばけもの好む中将 13』

瀬川貴次/著 集英社

★大切な初草を救うため、宗孝は意を決して凶賊の牙城へ！さらに、事件の裏でそれぞれの恋路が密かに動き出し——。

913.6『死神と天使の円舞曲』

知念実希人/著 光文社

★人間を未練から解放し「地縛霊化」を防ぐべくキュートな動物の姿を借りて地上に遣わされた死神、レオとクロ。2匹の追う事件は重なり合い、ともに深い闇に挑むことに。シリーズ第3巻。

913.6『怪傑レディ・フラヌール』

西尾維新/著 講談社

★父の遺した盗品を返却し続けてきた、二代目怪盗フラヌールことあるき野道足。最後の一品の返却に臨もうかというその時、「フラヌール収監”の急報が届く——。シリーズ完結。

図書館の本は

こちらから検索できます！

(予約・リクエストも)



<https://private.calil.jp/gk-2004248-3nbqf/>